

目次

金芝河の文学と思想

池 明 観（一）

民族運動史の側面から見た一九二〇年代の朝鮮史

姜 萬 吉（二三）

ウェーバーと「物象化論」

佐久間 孝 正（三三）

神の模倣

——ディオグネートスへの手紙二〇章を中心に——

川 村 輝 典（六一）

小林秀雄における「肉体」 （二）

吉 田 瀬 生（七二）

スクール・ストーリーに見る日英児童文学の差

北 條 文 緒（八五）

子どもの社会化とメルヘン （一）

浅 井 幸 子（一〇七）

Income Generating Capacities in Rural Java

——A Case Study of Wet Rice Fields in a Village in Central Java——

村 松 安 子（一一七）

欧文要約